

# 二火会 会報

2011年02月15日発行

日本山岳会 二火会

〒102-0081 千代田区 4 番町 5-4

TEL 03-3261-4433

二火会 たより・Ⅷ号

早いもので、あと 2 週間程で、2012 年がやって来ます。私が二火会に関わってから 20 年が過ぎたなんて、いまさらながら驚きです。だから、年をとったし、腰痛にもなるのが当たり前かもしれません。それで、そっと廻りを見渡せば、みんなもそれなりに？……。

さあー！元気をだして、好きな山へ、そしてちょっぴり勉強もして、仲間の方達とおしゃべりをして、2012 年も楽しく前向きに行動しましょう。健康第一、くれぐれも健康に留意して、風邪など引かぬ様、また、お会いしましょう。

さて、前回お知らせしました 10 月～12 月の山行も皆様の参加を得て、無事終える事が出来ました。今回は 2012 年 1 月、2 月、3 月の山行計画のご案内です。 それぞれの山行に多数の方々のご参加をお待ちしています。

記

## 1、 山 行 報 告

1) 奥草津ハイキング・10月2日～3日（参加者 12 名）「別紙参照」

2) 八王子城跡～八王子城山ハイキング・11月8日（参加者 11 名）「別紙参照」

3) 東京 10 名山続編「後半 5 山」巡り 12 月 13 日（参加者 14 名）「別紙参照」

\*10 月のリーダー下野さん、11 月のリーダー高橋さん、12 月のリーダー松島さん、ご苦労様でした。

・・・切り取り線・・・下記（二火会）予定を目の届く所に・・・宜しくお願ひします・・・

## 2、 山 行 計 画 1 月～3 月の二火会山行予定

1) H, 24 年 1 月 17 日（第三火曜日） J A C 本部集会室：南川金一会員の話を聞く会  
係り：金井 一子 （詳細別紙）

2) H, 24 年 2 月 14 日（第二火曜日） 三浦半島・城ヶ島を歩く・・・早春を見つけに  
係り：清水 千枝子・織田澤 美知子 （詳細別紙）

3) H, 24 年 3 月 13 日（第二火曜日） 奥武藏の里山ハイキング  
係り：児島 和夫・池田 真由美 （詳細別紙）

# 山行報告

## 二火会・奥草津紅葉の旅

2011年10月2日（日）～10月3日（月） 2日（日）くもり 3日 雪のち晴れ

参加者： 下野武司（リーダー）、池田真由美、織田沢美知子、松澤君子、佐藤登代子（写真）、

掛江正通、井上禎子、宮城敏子、櫻井丈、下野葉月（記録）、田口克彦（写真）、下野美穂子

### 10月2日（日）

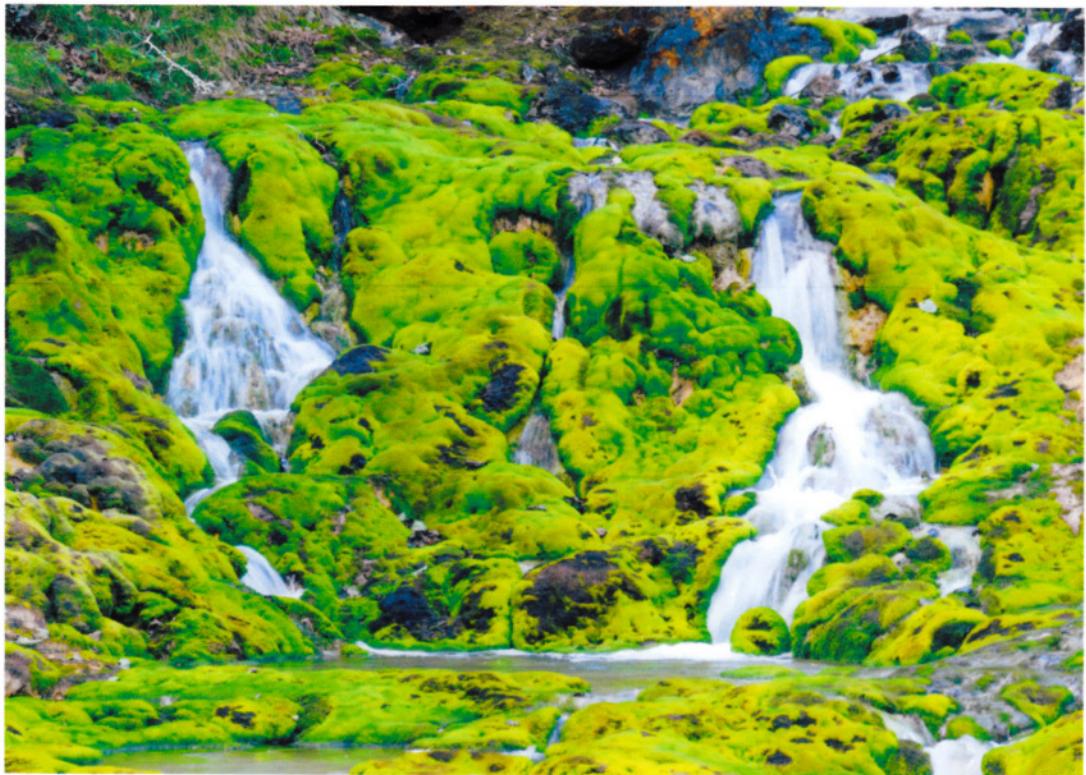
- 7:00 中野サンプラザに集合 池田さんの運転で一路草津へ  
10:30 下野夫妻が待つ草津マウントマリーナに到着、ここに車を置き身支度を整えて  
10:45 今日予定のハイキングに出発、天気は上々、目指すは湯けむり昇る万代鉱源泉  
11:45 草津万代鉱温泉の源泉経由で白樺平に到着、ここで昼食、  
12:30 殺生ヶ原から武具脱の池（ナナカマド、ウルシ等の紅葉がとてもステキでした）  
14:30 草津に特有な石楠花のコース（冬はスキーコース）を下って天狗山から西の河原温泉経由で  
15:00 ホテルニュー紅葉に到着（値段の割りに食事も比較的良かったと好評でした）

### 10月3日（月）

- 7:00 朝食バイキング（タベもそうだったが他団体より早く一番に並んでたくましく食べた）  
8:00 タクシー2台に分乗して草津白根山に出発、途中から初雪、初冠雪で寒いが感動した  
8:50 白根山一面真っ白の雪原に驚く 急激な寒さに樹木や草花まで凍りついている（写真参照）  
10:00 芳が平 紅葉が素晴らしいキレイで渋峠方面は真っ白、芳が平湿原を一周して  
10:45 奥草津に向かって芳が平を出発、ここからはほとんど雪がなくなった  
11:20 草津音楽の森方面への道と奥草津への道の分岐点で常布の滝の音が聞こえる  
11:50 大平湿原—何十年前まではミズバショウの群生地だったが今は笹の原（ここで昼食）  
12:30 奥草津展望台は白根山・本白根山、渋峠、横手山、草津町まで一望できる絶景地  
12:50 平兵衛池は石を投げると巨大な龍が現れるという伝説があるが付近に石はなかった。  
13:25 大池は鬱蒼とした森に囲まれ周囲を歩く道はまったくない、ひっそりとした佇まい  
13:55 チャツボミコケは約50年前に閉山した群馬鉄山の跡地で一面グリーンの沢になった  
14:30 山本農園、いつもホットケーキをいただくが今日は先を急いで早めに切り上げ  
15:00 みどりや豆腐工房では心のこもったサービス、お茶・おでん等をたくさんご馳走になる  
15:30 帰路につき出発 19:00 中野サンプラザ到着 無事に全日程を終了（記録 下野葉月）



武具脱池（もののぐのいけ）



群馬鉄山の跡地を彩るチャツボミゴケの群生地



芳が平付近で

大平湿原

## 八王子城址山行 報告

文責・織田澤美知子

参加者：高橋満男（L）、池田真由美、織田澤美知子、児島和夫、石川恵子、植村澄江

掛江正通、佐久間恵子、下野武司、深田伸代、持丸啓子、全：11名

11月8日 9時 高尾駅北口集合、9時20分バスに乗り「靈園前」で下車する。そこより歩いて先ず北条氏照と家臣の墓を見に行く。次に北条氏照が再興したといわれる宗間寺に立寄って市指定文化財の梵鐘を見る。御主殿跡周辺を歩いて昔に思いをはせる。

登山口より上は割合広い道で歩き易い。左手段々になっている地形は敵の攻めてくるのを1班2班と受け持つ振り落とす仕組みになっているのだと、そこを過ぎると木の根が地上に現れ階段状になっているのを登る。しばらく登って通常の登山道となり、いくらも行かない中に昼食時間となり曲輪跡と思われる適当な平地で食事となる。自然と男性女性と別れてしまった。女性陣は立派な大きなテーブルを囲んで初めて皆さん顔を見、改めて自己紹介をする。食時時間11時40分～13時20分、途中、高橋さんの歴史の詳しい説明が度々有りましたが、折角のお話も右から左で素通りしてしまったのは私だけなのでしょうか非常に残念でした。食後は登り下りを繰り返して進み、本格的な下りになつてからはアッと云う間に車の道に着いてしまった。歴史の勉強を兼ねた山行が無事に終わり14時55分バス停に到着した。駒野木バス停15時19分発、高尾駅15時30分に着き解散、それぞれ家時に着いた。



2011年12月の二火会 東京10山巡り、その② 報告  
西郷山公園～池田山公園～島津山～御殿山～愛宕山

2011・12・13

1月の東京10山巡りに続いての後編。好天候に恵まれ10時に中目黒駅を出発、島津山のある清泉女子大では学食で昼食を取り、順調に5山を踏破して15時に愛宕山の麓の御成門駅にて解散。

参加者(全14名) 松島岳生(係り)、池田真由美、植村澄江、大森喜夫、織田澤美知子、金井一子  
佐藤登代子、清水千枝子、下野武司、須藤節子、田口克彦、深田美好、松沢君子、渡部温子



## 東京10山めぐり（後編）資料

今回は目黒川左岸沿いに淀橋台地上のいくつかの丘と愛宕山を訪ねます。

### ① 西郷山公園（目黒区青葉台2-10-28）中目黒駅

このあたりは江戸時代、豊後の竹田城主中川家の屋敷跡で、明治になって西郷隆盛の弟・従道が兄・隆盛のためにこの土地を購入したが、隆盛は西南戦争で敗れて自害。そのため、従道は別邸として利用することになり、木造二階建ての洋館、書院造りの和館、回遊式庭園などが設けられていた。このようなことから西郷山と呼ばれ、1981年に都が開園した。西郷邸の洋館は犬山市の明治村に移され国的重要文化財に指定されている。

### ② 池田山公園（品川区東五反田5-4-35）五反田駅

かつて大崎屋敷と呼ばれた岡山藩池田家の下屋敷跡で、明治以降も池田家の屋敷として使われていた。1985年に品川区が奥庭の部分を整備して開園。高低差のある園内には江戸時代の池泉回遊式庭園が保存されている。近くには皇后陛下のご実家の旧正田邸跡地に2004年開園した「ねむの木の庭」がある。

### ③ 島津山（品川区東五反田3丁目、清泉女子大内）五反田駅

一帯はもと仙台藩伊達家の下屋敷跡で、明治になって旧薩摩藩主島津侯爵の邸宅となる。1962年に清泉女子大のキャンパスとなる。現在もキャンパス内に残るイタリアルネッサンス様式の二階建て邸宅はコンドルが設計、明治末から1917年まで11年の歳月を掛けて完成した。現在もこの旧島津侯爵邸はステンドグラスやマントルピースの内装もそのままに清泉女子大の本館として使われている。

### ④ 御殿山ガーデンと権現山公園（品川区北品川3-9-5）北品川駅

御殿山の地名は徳川将軍家が鷹狩の際に休憩所として使った品川御殿があったことにちなんだ。一帯は江戸時代には飛鳥山と並ぶ江戸庶民の桜の名所で賑わった。権現山はもともと隣の御殿山と連なる高輪台の先端の丘陵だったが、鉄道施設の開通で間を分断する切り通しが出来て、今の形になった。

### ⑤ 愛宕山（港区愛宕1-5-3）御成門駅

山頂にある愛宕神社は江戸庶民の憩いの場として昔から賑わってきた。神社へ登る参道「出世の石段」（86段）は講談の「寛永三馬術」の中の曲垣平九郎の故事でも有名。標高26mの山体は、江戸城築城の際にお堀を掘削した土を盛って作ったという説があるが、近年の地質調査で関東ローム層のしっかりした土壤と判明。隣接してNHKの放送博物館があり、我が国のラジオ本放送は大正14年、ここ愛宕山から始まった。

（松島記）

## 2012年1月の二火会

1月の二火会は、前回 2008 年 11 月に話しをお聞きした、南川さんの 1900m 級の山と 2000m 以上の山補遺「途中経過」の話を聞く会を計画しました。

## 1900m級の山と2000m以上の山補遺[途中経過]

ここ数年、1900m級の山の全山と、拙著「山頂渉獵」刊行後に見つかった 2000m以上の山に登ることを目標に山登りを続けている。二火会で前回話をしたのは 2008 年11月だった。その時点で登り残していた山は 20 くらいであったよう記憶する。地形図を見ていると新たに山が見つかってまた数が増えるので、前回以降 20 以上の山を登り終えたが、課題はなかなか終わらない。登り残している山の数は 1 ケタになったものの、難しい山もあり、必ず終わるとは断言できない。未完のまま終わるかも知れない。途中経過として、最近登った山について触れながら、「1900m級の山と 2000m以上の山補遺」として話をしてみる。（南川金一）

日 時:2012年1月17日(第3火曜日)

場 所:JAC本部集会室 18:30~

講 師:南川 金一 会員

問い合わせと申込み:係り・金井 一子 (03-3714-7388)

2012年2月の二火金

お正月は如何お過しましたか。重くなった身体をほぐすべく2月は山岳を離れて三浦半島に早春を見つけようと、城ヶ島を歩く事を計画しました。一年で一番寒いと云われる二月ですが、好天・無風を願っています。ふるってご参加下さい。今年も元気で皆様のお顔が見られます事を祈っています。

日 時:2012年2月14日(第二火曜日)

集合:京浜急行終点 三崎口駅 (品川駅発8時17分~三崎口駅9時40分)

行程:三崎口(バス9時50分)～大橋下車(徒歩)～白秋の碑～県立城ヶ島公園～うみう公園～馬の背洞門～(昼食)～灯台～城ヶ島バス停～バスにて三崎口駅解散

持 物:ハイキング用品・雨具・弁当・飲み物

問い合わせと申込み係り・清水 千枝子 042-584-2913

・織田澤 美知子 045-314-3642

## 2012年3月の二火会

3月の二火会は久しぶりに奥武蔵の里山に行きます。  
地元、飯能市在住の児島和夫(会員)さんの案内で多峰王山～天覧山を歩きましょう。  
低い山ではありますが展望はいいと思います。多くの皆様の参加をお待ちしております。

奥武蔵 とうのすやま 多峰王山(270m)～天覧山(197m)

日 時:2012年3月13日(第二火曜日)

集 合:西武池袋線・武蔵横手駅 午前9時

コース:武蔵横手(9:00)～久須美坂～多峰山(11:30)～天覧山～飯能駅(15:00)

問い合わせと申込み:係り・児島 和夫 042-973-9431  
・池田 真由美 03-3381-9855